

取扱説明書

エアレスローラハンドガン

MGR1



MGR1 仕様	
構造	ニードル方式
塗料圧力	0~25MPa
質量	410g



この説明書には、重要な警告や注意事項が記載されております。
本機を使用する前に、必ず内容をよく読んでください。
この説明書は、製品を廃棄するまでは、必ずお手元に保管し、
紛失、汚損した場合は、販売店または当社までご請求ください。
ガンは必ず、アースを取り付けてください。

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

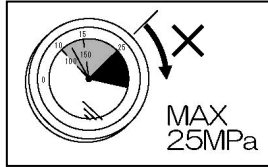
本機を使用される前に、この取扱説明書を必ず、よくお読みください。

とくに、警告・注意事項の指示を良くご理解いただき、安全な操作を理解して正しい使い方をさせていただきますようにお願いします。

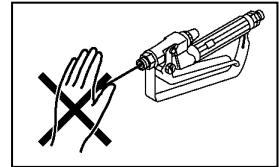
警告

スレイガンから噴射される高圧力の塗料は、人体や皮膚に当たると大きなケガの原因になります。

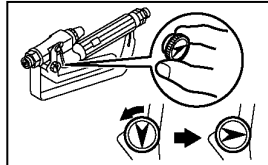
◎このガンは、25MPa以下の塗料圧力でご使用してください。



◎ガン先を自分の体や他人に向けることは絶対にしないでください。また、指や掌及び手に持った物体等でノズルを押しやることはしないでください。



◎塗装作業を中断している時や、ローラエクステンションを着脱する場合は「セフティロック」を掛けてください。



高圧塗料のスレイに打たれたときは、素人治療でなく、ただちに専門医に手当を受けてください。使用していた塗料の種類を、医師に正確に告げる必要があります。

◎ガンの改造は絶対しないでください。

◎安全装置（チップガード、ハンドガード）を取りはずして使用することはしないでください。

◎圧力を抜かないで、ノズルやホースをはずしたり、分解してはいけません。

◎スレイするときには、換気のできる場所で使用し、有機溶剤等の有毒ガスを吸い込まないようにマスクを、また目への浸入を防止するためにボンブ・被塗物・その他全ての塗装機（使用中のもの、またはその付近にあるもの）

◎静電気による危険を防ぐためにボンブ・被塗物・その他全ての塗装機（使用中のもの、またはその付近にあるもの）は接地してください。アースをしない場合、塗装機は、塗料の流れにより静電気を発生し、スパークを起こすと、電撃・火災等のおそれがあります。

《圧力解放手順》

①トリガにロックをする。

②塗装機のエア源（又は電源・エンジン）を切り、ポンプを停止させる。

③トリガのロックをはずし、トリガを引いて塗料圧力を下げます。

④ドレンバルブを開放して、システム全体の圧力を0にして、もう一度トリガを引く。

⑤再度、トリガにロックをする。

使用方法

①ガングリップのゆるみをチェックしてください。手で締めた後、スパナでしっかり締めてください。

②スレイガンに塗料ホースを確実に接続し、塗装機の塗料圧力を2~3MPaに設定してください。

③ローラエクステンションをガンに付けずに空缶等に捨吹きします。捨吹き完了後、セフティロックを掛けてください。

④使用条件に合ったローラエクステンションを選定し、取り付けます。

リチニングナットを忘れずにガンに締め付けてください。

⑤セフティロックを解除し、ローラへの塗料の含み状態を見ながら試し塗りをを行います。

必要最低の圧力に塗装機を調整してください。10~15MPaでご使用してください。

注意

●塗料を調合される場合は、塗料及び溶剤の注意書をよく読んでください。

●ローラ回りは、常に清浄な状態を保つようにしてください。作業終了後は、必ずセフティロックを掛けてください。

●ガン全体は、絶対シンナの中に浸けないでください。潤滑剤がとれて、パッキンが傷みます。

●塗料ホースは、金属ブレード被覆、またはアース入のホースをご使用ください。

注意

メンテナンスの時の注意事項

●残圧を抜き、液圧力 0MPa の状態でメンテナンスしてください。

●Uパッキン（16）の向きは、2 ページ分解図の記入のように取り付けてください。

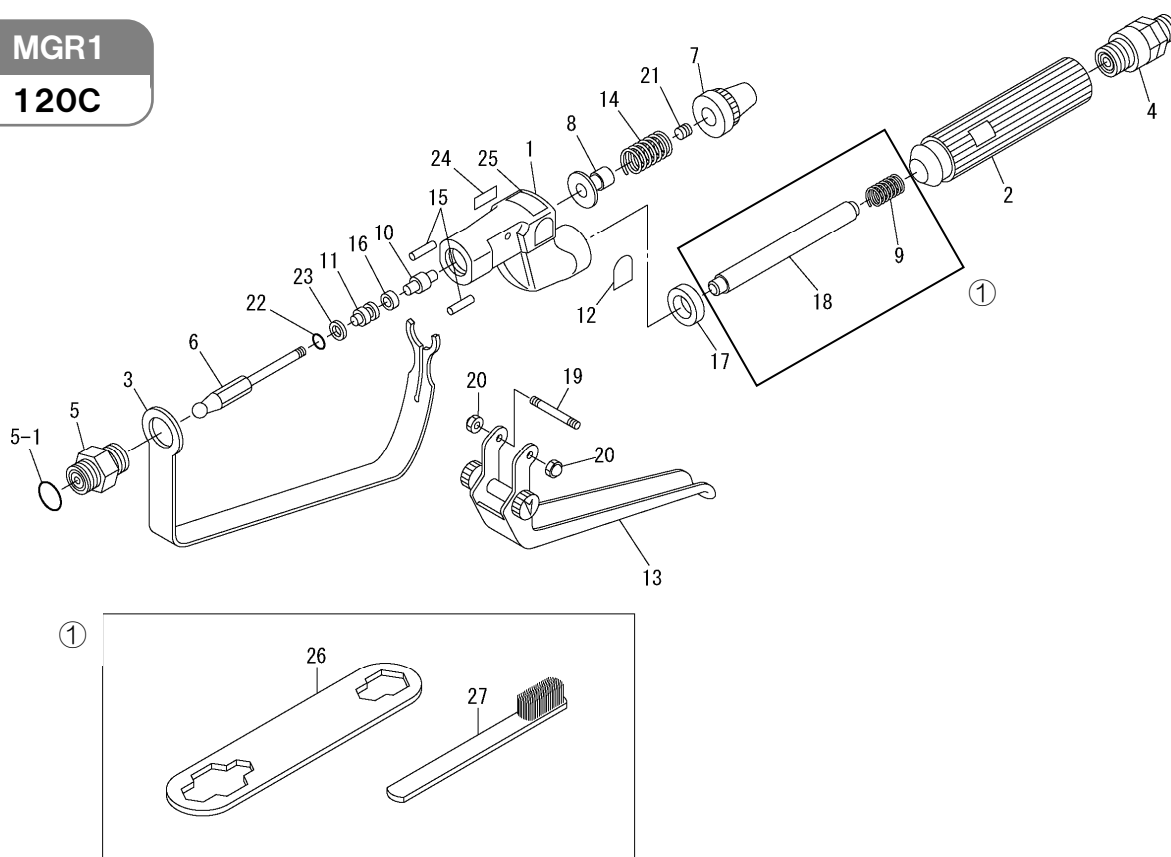
●プッシャ（8）を回すと、パッキン押工（10）がゆるみ、ニードル一式が後方へ抜けます。

●Uパッキン（16）及びニードル（6）を交換する際に、プッシャ（8）に取り付けられている止ネジ（21）を締めすぎないようにしてください。

構成部品

MGR1

120C



エアレスローラハンドガン MGR1

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	120C-001	ボディ	1	
2	1294-002	グリップ	1	
3	120C-003	ハンドガード	1	
※4	2933	ユニバーサルジョイント	1set	
※5	1294-005	シートハウジング	1set	
※5-1	101-2009	Oリング	1	
※6	1294-006	ニードル	1	
7	1298-007	エンドキャップ	1	
8	1294-008	プッシャ	1	
10	1294-010	バックイン押工	1	
11	1294-011	バックインケース	1	
12	120C-012	型式銘板	1	

番号	部品番号	品名	個数	備考
13	120C-013	トリガセット	1set	
14	1294-014	スプリング	1	
15	1294-015	ブッシュピン	2	
※16	1294-016	Uバックイン	1	
※17	1245-018	バックイン	1	
19	1294-022	トリガピン	1	
20	28-10300	六角袋ナット	2	
21	1294-025	止ネジ	1	
※22	101-6007	Oリング	1	
※23	153-2007	バックアップリング	1	
24	5241-009	最大圧力表示銘板	1	
25	5241-002	吹付注意銘板	1	

■ ①付属工具（350A）

No.	部品番号	品名	個数	備考
9	1294-009	スプリング（付属工具）	1	
18	1294-020	スクリーン（付属工具）	1	

No.	部品番号	品名	個数	備考
26	3511-101	専用レンチ（付属工具）	1	
27	337-0006	竹ブラシ（付属工具）	1	

※印パーツは、スペアパーツとして常備されることをお勧めします。

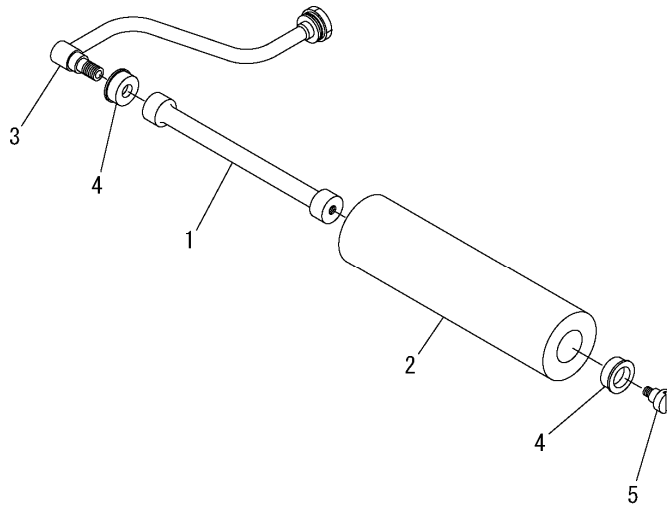
- ・スクリーン（18）の標準メッシュ数は60となっています（100，200メッシュはオプション）。
- ・①付属工具（350A）はMGR1 本体には取り付けられていません。必要に応じてご使用下さい。
- ・部品ご注文の際は、ガンの型式、部品番号（図の見出し番号ではありません）、名称を明記ください。

ご注意：この機械は、予告なしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

構成部品

ローラエクステンション

142E



◇ローラエクステンション〈142E〉(AR08B-1)〔8"マスチック〕

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	142E-001	スクイズコア	1	
※2	141E-002	ローラ	1	
3	142E-103	S字管	1	
※4	142E-004	ローラーキャップ	2	
5	142E-005	止ネジ	1	

◇ローラエクステンション〈142F〉(AR08W-1)〔8"仕上〕

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	142E-001	スクイズコア	1	
※2	141F-002	ローラ	1	
3	142E-103	S字管	1	
※4	142E-004	ローラーキャップ	2	
5	142E-005	止ネジ	1	

◇ローラエクステンション〈142A〉(AR04B)〔4"マスチック〕

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	142A-001	スクイズコア	1	
※2	142A-002	ローラ	1	
3	142A-003	S字管	1	
※4	142E-004	ローラーキャップ	2	
5	142E-005	止ネジ	1	

◇ローラエクステンション〈142C〉(AR04W)〔4"仕上〕

番号	部品番号	品名	個数	備考
1	142A-001	スクイズコア	1	
※2	142C-002	ローラ	1	
3	142A-003	S字管	1	
※4	142E-004	ローラーキャップ	2	
5	142E-005	止ネジ	1	

※印パーツはスペアパーツとして常備されることをお勧めします。

・部品ご注文の際は、ガンの型式、部品番号（図の見出し番号ではありません）、名称を明記ください。

ご注意：この機械は、予告なしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

故障とその処置

※ () 内数字は分解図中の番号です。

故障の現象	原因	処置と対策
ローラに塗料が浸透しない	・塗料が送られていない。	・塗装機、系路（ホース、ジョイント）をチェック。
	・ローラエクステンション内ボディの詰まり。	・エアブロー等で除去。
ローラに塗料が均一に塗布しない	・ローラエクステンション内ボディの詰まり。	・エアブロー等で除去。
	・ローラの穴の詰まり。	・エアブロー等で除去
	・ローラの摩耗。	・ローラを交換。
塗料漏れ	・パッキン押工（10）の緩み。	・増し締めを行う。
	・Uパッキン（16）の摩耗。	・消耗品を交換。
	・Oリング（5-1）・（22）、バックアップリング（23）の破損。	・消耗品を交換。
	・ニードル（6）の摩耗。	・ニードルを交換。
	・パッキン（17）の摩耗。	・パッキンを交換。
	・ユニバーサルジョイント（4）からの漏れ。	・ユニバーサルジョイントを交換。
スプレイ不調 （切れが悪い） （止まらない）	・ニードル（6）の固着。	・分解洗浄及びパッキン交換。
	・ブッシュピン（15）の固着。	・分解洗浄及びパッキン交換。
	・ニードル（6）とシートハウジング（5）との間の異物のかみこみ。	・分解洗浄。
	・ニードル（6）とシートハウジング（5）との当り面の摩耗、又は傷の発生。	・ニードル及びシートの交換。

保証書

【保証内容について】

お買い上げ日から6か月、万が一故障が発生した場合、本保証書に記載の規定により無償修理いたします。

●保証規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づいて、お客様が正常な状態のもとでご使用になり、万一保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をご依頼ください。当社で点検・調査した後、その故障が材質・製造上の欠陥であると判明した場合は、無償にて故障箇所の修理または取り替えをさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けることがあります。
2. 本製品の故障またはその使用によって生じた本製品以外に及ぼす損害については、当社はその責任を負わないものとします。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になります。
 - (1)保証書のご提示がない場合。
 - (2)お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - (3)お客様の使用上の誤り、あるいはお客様による改造、修理に起因する故障および損傷。
 - (4)火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (5)本製品に接続している当社以外の機器および交換した消耗品に起因する故障および損傷。
 - (6)正常な使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
 - (7)純正部品以外の部品が使用されている場合。
4. ご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所にご相談下さい。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制約するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

【MEMO】

-
- 本機械を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
 - 本機械は、日本国内の法規に基づき製作されています。
本機械を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。
-

令和 4年 7月13日 第8版



塗装FAシステム・機器の総合メーカー

旭サナック株式会社 <https://www.sunac.co.jp/>

本社・工場 愛知県尾張旭市旭前町5050番地 〒488-8688 TEL(0561)53-1213 FAX(0561)54-8847



令和 4年 7月13日 第8版